

令和 7（2025）年度

学習院大学大学院 博士前期課程（春期）

人文科学研究科・ドイツ語ドイツ文学専攻

入学試験問題

9：00～10：00 外国語

10：20～12：20 ドイツ語及び専門知識

※太線わく内は必ず記入してください。

I. 次の文章を日本語に訳しなさい。

※この問題は、著作権の関係により掲載ができません。

解答欄

※太線わく内は必ず記入してください。

II. 次の文章の内容を日本語で要約しなさい。

※この問題は、著作権の関係により掲載ができません。

解答欄

※太線わく内は必ず記入してください。

志望研究科	人文科学研究科 博士前期課程	志望専攻	ドイツ語ドイツ文学 専攻	受験番号		カナ	
						氏 名	
試験科目	ドイツ語および専門知識 【試験時間】 10:20～12:20		備考	問題解答用紙 (4) 枚中 (3) 枚目		採点欄	

報酬が少ないのになぜ翻訳をするのかと言われれば、理由は人さまざまだろうが、やはり「翻訳が好きだから」という答えが挙げられると思う。あるいは「この作品が好きだから」「出版に関わる仕事がしたいから」「翻訳者として本に名前が出るから」などの答えもあるかもしれない。わたしの場合は、そのすべてが当てはまるような気がする。翻訳を始めるときは、いつも浮き浮きした気分になる。難しい作品だと頭痛がしてしまうこともあるけれど、すいすい訳せる作品だと本当に楽しい。ある程度悩むとしても、やり甲斐を感じることが多い。頭が痛くなるような作品でも、訳し終わると「ああ、やった～」と、充実感に浸れる。

解答欄

※太線わく内は必ず記入してください。

[illegible]